春日部市立小学校 情報機器等賃貸借(長期継続契約)

仕様書

令和6年4月

春日部市教育員会

調達概要

1 内訳

春日部市立小学校学習用情報機器等賃貸借(長期継続契約) 一式

2 納入期限及び契約期間

令和 6 年 8 月 31 日を納期限とし、賃貸借を令和 6 年 9 月 1 日から令和 11 年 8 月 31 日の60 ヶ月間とする。

3 納入場所

春日部市内小学校 14 校 (詳細は別紙)

4 支払い方法

月払い(当該月分を翌月末振込)

- 5 業務範囲(詳細は個別仕様書に基づく)
 - ・別紙要求に基づく機器及びソフトウェア等の導入
 - ・上記の安定稼働を実現する構築業務
 - ・安定稼働を継続するための訪問保守業務(オンサイト修理、システム運用支援等)
 - ・完成図書の提出

導入一覧表、システム構成図、設定情報等

6 落札後の提出資料

落札業者は入札後開札日含め4日以内に、仕様に対する疑義が生じないよう導入予定の構成一覧表並びに導入及び保守業者を含む体制図を提出し春日部市教育委員会の承認を得た内容で導入・構築すること。

なお万一承認後に要求仕様を満たさないと判明した場合においても、落札業者の負担にて 速やかに交換すること。

7 機器選定及び導入

- 7.1 選定するコンピュータについては国内メーカー製とし、サーバー・PC とも教育分野に対して十分な導入実績を保有していること。いわゆるショップブランドや販売業者などの組み立て品は不可とし、障害時のサポートを円滑に行えるようサーバー・パソコンは原則同一メーカーの製品とすること。
- 7.2 物品の搬入・設置にあたり建物施設、設備等に損害を与えないよう必要な処置を講ずること。なお損害を与えた場合は現状復旧を行うこと。

- 7.3 搬入に際し発生した梱包材等は持ち帰ること。
- 7.4 物品の搬入·設置及び設定の日程に関しては春日部市教育委員会及び学校と打ち合わせの上決定すること。
- 7.5 落札後、機器の設定案及び運用案を提示し、春日部市教育委員会及び学校と打ち合わせの上決定すること。
- 7.6 搬入・設置・調整の上、機器及びソフトウェア動作確認作業を行い担当者の確認を受けること。

8 保守サービスについて

- 8.1 すべての賃貸借機器及びソフトウェアに対し、5 年間のリース期間中の保守・修理・サービス等の費用を含むこと。 故意・重過失による故障の場合及び消耗品・有寿部品は除く。
- 8.2 リース期間中導入校から新たなソフトウェアやデジタル教科書、教材について本調達機器へのインストール要求があった場合は、春日部市教育委員会に報告しライセンス 違反しない範囲でインストール・設定作業を行うこと。
- 8.3 リース期間中春日部市教育委員会若しくは導入校から障害連絡があった場合は、速 やかに落札業者(導入・保守業者含む)が訪問し一次対応すること。
- 8.4 導入・保守業者はサーバーやパソコンの障害に速やかに対応できるよう、選定したサーバーやパソコンのメーカーの保守会社認定を受けていること。
- 8.5 物品納品後運用期間中のサポートサービスは、6 項で提示した導入業者が一次窓口 としてユーザー対応を行うこと。
- 8.6 授業に支障を来たさぬよう速やかに対応できる保守体制を完備すること。
- 8.7 教育委員会若しくは導入校から訪問希望の連絡があった場合は当日又は翌営業日 以内に訪問し一次切り分け作業を実施できること。原則 15 時までの連絡は当日対応 とする。
- 8.8 ハードウェア・ソフトウェアなどすべての故障や不具合について、修理・交換・設定回復を行い、正常に動作させること。ウイルス被害については、本調達に含まれるソフトウェアの機能の範囲において、削除・隔離等の対策を行うこと。
- 8.9 導入する機器においては賃貸借期間中動産保険を付保し、風水害や火災等も適用対象とする。但し地震・噴火・津波は適用対象外とする。
- 8.10 上記5項の費用は原則落札業者負担とするが、以下の費用については本契約には含まないものとする。
 - ・トナー・インク・紙・などの消耗品と有寿部品等
 - ・UPS バッテリ代金
 - ・故意・重過失に起因する物理的な修理費用(動産保険対象分は除く)
 - ・メーカー保証対象外の部品や消耗品を使用している際の故障修理費用
 - ・本契約に含まれないソフトウェアやハードウェアを使用した際の障害対応

9 その他

- 9.1 落札業者(導入・保守業者含む)は、ISO/IEC27001若しくは、JISQ15001を取得していること。
- 9.2 入札後、新製品発表やバージョンアップ等の変更があった場合は、春日部市教育委員会と落札業者双方協議の上導入商品を決定すること。
- 9.3 賃貸借期間中導入校から要望があった場合は、公開授業や発表会等に本調達のICT 機器を使用したイベントが開催される場合、準備と本番立ち合いを行い円滑な授業や 発表が行えるよう支援すること。
- 9.4 運用開始後に、不具合がある場合は、速やかに解決策を施すこと。
- 9.5 本調達の対象校において現存するリース満了機器については、春日部市教育委員会の指示に従い指定する場所に収集すること。
- 9.6 本契約の賃貸期間満了後は機器・ソフトウェア等すべてのものを撤去すること。その際機器のハードディスクは全領域データ消去を行い第三者が発行する確証書類を提出すること。その費用も本調達に含め、再リースを行った際も満了後はこの内容を適用させること。
- 9.7 本仕様書に記載無き事項で疑義が生じた場合は、春日部市教育委員会と落札業者・導入業者協議の上、各校の運用を最優先に考慮し決定すること。
- 9.8 その他要求仕様書に記載する付帯事項についても同様に満たすものとし、本紙と齟齬が発生した場合は、春日部市教育員会と協議の上決定するものとする。

以上

1 対象校

粕壁小学校	春日部市粕壁東 3-2-19	Tel:048-754-6321
豊春小学校	春日部市道順川戸 37-1	Tel:048-754-0726
武里小学校	春日部市備後西 5-5-2	Tel:048-735-3026
幸松小学校	春日部市八丁目 353-1	Tel:048-752-3215
牛島小学校	春日部市牛島 1080	Tel:048-761-1689
緑小学校	春日部市緑町 5-4-1	Tel048-736-3745
上沖小学校	春日部市大沼 5-44	Tel048-736-3710
正善小学校	春日部市備後東 6-2-1	Tel048-736-3741
武里南小学校	春日部市大枝 89-2-1	Tle048-733-6911
武里西小学校	春日部市大場 822-1	Tel048-733-7701
南桜井小学校	春日部市下柳 3	Tel048-746-0026
川辺小学校	春日部市米島 756	Tel048-746-0009
桜川小学校	春日部市大衾 496-1	Tel048-746-6238
中野小学校	春日部市東中野 654	Tel048-746-8271
	豊武幸牛緑上正武武南川桜小学学校校校校校校学学校学学小小小部西西井小小学学小小小学学校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校	豊春小学校 春日部市道順川戸 37-1 武里小学校 春日部市備後西 5-5-2 幸松小学校 春日部市八丁目 353-1 牛島小学校 春日部市4島 1080 緑小学校 春日部市緑町 5-4-1 上沖小学校 春日部市大沼 5-44 正善小学校 春日部市備後東 6-2-1 武里南小学校 春日部市大場 89-2-1 武里西小学校 春日部市大場 822-1 南桜井小学校 春日部市米島 756 桜川小学校 春日部市大象 496-1

2 構築について

2.1 概要

各学校において今回導入するサーバー・パソコン他別紙機器及びソフトウェアー式の 構築と学校既存のパソコンを利用した学習活動が、学校内で運用できるよう構築を行 うこと。

2.2 配線等

- ・すべての機器・ソフトウェアが問題なく動作するよう必要な機器・ケーブル等を用意し 設置・設定をすること。
- ・ケーブル類に関しては安全・安定稼働を考慮し適切な結線作業を行うこと
- ・今回調達のレイヤー3 スイッチとサーバーはカテゴリ 6A 以上の LAN ケーブルにて直接接続すること。
- ・今回調達のレイヤー3 スイッチと教室内のネットワーク機器はカテゴリ 5e 以上のケーブルにて直接接続すること。
- ・今回調達の PC 及び周辺機器については教室内のネットワーク機器よりカテゴリ 5e 以上のケーブルにて接続すること。
- ・教室内の 2 次側電源、ネットワーク配線工事及びレイヤー3 スイッチからサーバーへの配線を含むこと(部材含む)。
 - ・2 次側電源工事にあたっては、先生卓に 3 口以上の本体連動タップを用意すること。

2.3 ネットワーク機器

- ・レイヤー3 スイッチについては 10GBase-T ポートを有すること。
- ・必要と思われる場合は光モジュールも用意すること。
- ・本調達の機器類を設置する教室内のネットワーク機器については全てのポートが 1000Base-T 対応とすること。
- ・既存レイヤー3スイッチの設定内容と接続を参照し、今回導入のレイヤー3スイッチを設定、接続し、既存環境と同様の運用が可能とすること。

2.4 サーバー

- ・LAN ポートは 10GBase-T 対応とする。
- ・使用する OS やソフトウェア等における既知のセキュリティホールの対策を施して導入すること。
- ・障害対策のため、ソフトウェアを使用してシステム・データ等を定期的にバックアップ する設定をすることとし、その方法及び周期等については別途春日部市教育委員会 及び学校担当者と協議すること。
- ・電源はサーバー用 UPS からの給電とする。UPS 管理ソフトをインストールし、商用電源の供給が停止した場合自動的にサーバーが正常終了すること。

また、商用電源が復旧した際はサーバーが自動起動するよう設定すること。

- ・クロームブックが本サーバーヘアクセスできるようライセンスの準備及び構築を実施 すること
 - ウィルス対策ソフトのインストール、設定をすること。
 - 授業等で必要となるソフトがある場合もインストールと設定を行うこと。
- ・既存アプライアンスサーバーのフィルタリング機能を経由してインターネットに接続できるよう設定すること。
- ・運用期間中バージョンアップ等があった場合、春日部市教育委員会へ情報を提供し要求に応じて無償でバージョンアップ対応をすること。

2.5 教師用パソコン

- ・セキュリティホールの対策として、OS やその他のソフトウェアについてパッチ適用等を行い、最新の状態に更新して導入すること。
- ・授業等で必要となるソフトがある場合もインストール設定をすること。
- ・既存アプライアンスサーバーのフィルタリング機能を経由してインターネットに接続できるよう設定すること。
- ・運用期間中バージョンアップ等があった場合、春日部市教育委員会へ情報を提供し 要求に応じて無償でバージョンアップ対応すること。
- インストールするソフトウェアは以下のとおり

MS-OFFICE Standard Edius-X Pro ウィルス対策ソフト その他周辺機器用のソフトウェア

2.6 既存クロームブック

今回調達のサーバーへアクセスできるよう設定すること。 但し、春日部市教育委員会の指定する台数とする。 今回調達のカラーページプリンタを登録すること。

2.7 既存校内ネットワーク確認

今回調達するネットワーク機器、サーバー機器等の設置により、既存校内ネットワークに影響を及ぼすことの無いよう十分に注意し設計、設定すること。 現在の運用及びセキュリティポリシーが維持できるよう設計、設定すること。 設置後は、校内ネットワークについて学校担当者と十分な動作確認を行うこと。

2.8 付帯事項

・運用開始以降も学校の要望があれば、速やかに運用の訪問指導を実施すること。

以上

小学校学習用パソコン1校分仕様書 ファイルサーバ

ファイルサーバ 項目	数量		
ファイルサーバ	1		
		筐体	タワー型
		CPU	インテル® Xeon® プロセッサー 3.4GHz相当以上
		メモリ	16GB以上
		LAN	1000BASE-T×2以上、10GBASE-T×1以上
		HDD	1TB×3(SATA HDD) RAID5で構成すること。
		DVD-ROMドライブ	内蔵タイプ
		音圧レベル	37.5dB(10,000rpm HDD 搭載時)以下(静音なこと)
		保守	5年間 平日5日間(月~金) 8:30~17:30
		OS	Windows Server 2022 R2 Standard
	 	障害対策	ハート'ウェアの異常を自動で感知し、保守業者へ自動的に通知できること。
ディスプレイ	1	形式	40 to demonstrate to the
		形式 表示方式	19/2チTFT液晶モニター
		表示色数	IPS(白色LEDバックライト) 1677万色以上
		最大解像度	1017/15/15 1280×1024以上
		チルト角	1240/ 1024分上 上20度 下5度 以上
		スピーカ	エ20/2 - 1 Jg - 8/1 - 1 1W×1W ステレオとピーカー内蔵
		電源	内蔵型
		最大消費電力	23W以下(また、パワーセーブ時0, 15W以下)
		環境配慮項目	グリーン購入法に対応していること。
無停電電源装置	1		
		容量	500VA以上(5年保証付き パッテリ交換1回含む)
		その他	自動シャットダウン、スケシ・ュール運転が可能なこと。
			必要なケーブル・ソフトウェアを添付すること。
バックアップ	一式		
		バックアップ用機器	外付けHDD(4TB以上)
			サーバのバックアップ及び復旧ができること。
			ソフトウェアを使用し、全てのイメージを容易にバックアップできること。
クライアントアクセスライセン	一式	 	バックアップデータは3世代を残したバックアップをスケジュール設定することとし、詳細は現場指示に従うこと。
クノ4 / ント/ グセスフ4 ゼン	-1		Minnes B. Win Long Compagnet 2000 まず/7CAL た V 再来 中卒ナファ L
	<u> </u>		Microsoft Windows Server 2022 デバイスCALを必要数用意すること。

教師機

欧即恢			
項目	数量		
パソコン	1		
		形式	省スペ ^ー ス型
		CPU	インデルCore i5 P-core4.6ghz以上 キャッシュ18MB以上
		チップセット	インデルQ670チップセット以上 セキュリティチップ 搭載
		メインメモリ	
			8GB
		HDD	内蔵型 有効容量256GB(暗号機能付)
		光学ドライブ	内蔵型 DVDスーハ゜ーマルチト・ライフ・×1
		キーボード	PS/2 109キー-ボード
		マウス	USB光学式スクロール機能付き(マウスパッドを用意すること)
		PCIスロット	1つ以上空きがあること。
		インターフェース	PS/2 ×1、DispolyPort×2、HDMI×1、USB3.2×4以上
			1000BASE-T LANコネクタ \times 1、マイク入力 \times 1、ライン入力 \times 1、ライン出力 \times 1、ヘットフォン出力 \times 1
		os	マイクロソフト Windows 11 Professional 64bit
		再セットアップ・ファイル	HDD内に格納すること 通常ユーザからは見えない設定にすること。
		環境配慮項目	田野エネルギースタープログラムに対応していること。
ディスプレイ	0	外先日に施・民口	国際エがロースケーノログスに関係していること。
710701		m/ -b	out 5 to 4 mmm bit II ou to
		形式	21.5インチTFT液晶モニター
		表示方式	IPS(白色LEDバックライト)
		表示色数	1677万色以上
		最大解像度	1920×1080以上
		応答速度	14ms以下
		最大輝度	250cd/㎡以上
		コントラスト比	1000:1以上
		視野角	上下178° 左右178° 以上
		チルト角	上20度 下5度 以上
	1	スピーカ	LW×W ステレオスピーカー内蔵
		電源	内蔵列
		最大消費電力	r 7版主 22W以下(また、パワーセーブ時0, 26W以下)
		環境配慮項目	
I		烬児癿思切日	グリーン購入法に対応していること。

周辺機器

周辺機器			
	数量		
カラーレーサ・ーフ°リンタ	1		
		解像度	1200dpi×1200dpi以上
		メモリ容量	2GB
		印刷スピード	上面カラー30頁/分(A4横) モノクロ30頁/分(A4横) 以上
			両面カラー21頁/分(A4横) 以上
		給紙容量	普通紙305枚以上の給紙カセット及び670枚以上の給紙カセットを2段、手差しにして190枚以上セットできること。
		トレイ数	■ 過速ないのは、次元とが相談が、こうだっています。 「できる こうしょう とうが、 子差しにしている スタード (こう) ここ。 「標準トレイ× 1、手差しトレイ× 1、増設トレイ× 2
		用紙サイズ	(は対き~ASU)上 に対き~ASUL
		両面印刷	はから、心のより可能とする
		インターフェース	「BEC 7 3 100BASE-TX/100BASE-T対応、USB3.0
		専用台	1000日ASE 1 1 / 100日ASE 1 対応、USB3.0 キャスター付専用台を用意すること。
		接続方法	イマクターロラ 号用コで用息する」と。 ネットワークにて接続し、教室内すべてのパソコンから印刷できるように設定すること。
		耐久性	イタリンプにく となめに、 教皇 ピリテン くつ バフンガー 中間 くさるように 放足すること。 60万百日副時(A4横) もしくは5年の早い方
		その他	00万貝中刷時代44頃かしくは5年のチャソカ Windows及びChromeOSに対応していること。
		接続方法	windowsg ChromeOctoに対応していること。 ネットワーク接続とし、先生機 指示されるクロームブックから印刷可能とすること。
大判プリンタ	- 1	 按	イットソーク接続とし、先生機、指示されるクロームノックから印刷可能とすること。
人刊ノリング	1	印刷方式	
		解像度	PrecisionCoreインクジェット方式
		用紙サイズ	2400dpi×1200dpi以上
			A4縦~A1プラス 用紙幅: 210mm~610mm 用紙厚: 0.08mm~1.5mm以下
		印画サイズ 印字速度	A1プラス(610mm幅)の用紙に印字可能なこと。
			A1サイズ 25枚/分 以上(普通紙印刷時)
		インターフェース	1000BASE-TX/100BASE-T対応、SuperspeedUSB
		対応インク	顔料タイプ各色独立インクカートリッジ(マットブラック、イエロー、シアン、マゼンタ)
		その他	拡大コピーツールソフト・長尺プリント対応ソフト・を添付すること。
			プリンタードライバーの設定で黒インクだけでプリントができること。
			ロール紙交換の簡略化のため、スピンドルレスであること。
			インク交換、メンテナンスボックス交換、用紙交換は全て前面から操作出来ること。
		10.00	専用スタントを添付すること。
		接続方法	ネットワーク接続とし、先生機のみ印刷可能とすること。
大判プリンタ用スキャナー	1	· [,	
		形式	A4フラットベッド型
		光学解像度	主走查4800dpi、副走查9600dpi以上
		インターフェース	Hi-Speed USB/USB
		接続方法	USBケーブルにて先生機と接続すること。
		最大原稿サイス。	A4以上
		ファイリング機能	PDFファイルをダイレクトに作成できること。

AV機器他

	数量	
プロジェクター		5,200lm以上、レーザー光源、WUXGA、レンス・ンフト機能など本体を傾けない機能を有すること。
プロシェクター	1	WUL5A50同等品以上 ×1
100型スクリーン	1	RS-100V(泉) 同等品以上 ×1

ソフトウェア

<u> </u>		
項目	数量	
ソフトウェア		
	1 N	MS-Office Standard 2021 Japanese Academic OLP
	1 5	ビデオ編集ソフト エディウス X Pro アカデミック
	1 T	Trend Micro エデュケーションパック 5年

ネットワーク機器

本語	
装置単体でOSPP Apuかとなったした。	
装置単体でQSFP-スロットを2つ以上有すること。 別元のケーブルと観み合わせること。40G QSFP-スロットを10G ×4ボートとして使用できること。 IEEE 802、3a 1000BASE-LA/SX、IEEE 802、3ab 1000BASE-TIC#REVE/NSK、IEEE 802、3ab 1000BASE-TIC#REVE/NSK、IEEE 802、3ab 100CBASE-TIC#REVE/NSK、IEEE 802.3ab 100CBASE-TIC#REVE/NSK IEEE 802.3ab 10CBASE-TIC#REVE/NSK IEEE 802.3bb 10CBASE-TIC#REVE/NSK IEEE 802.1Abc 20CBASE-TIC#REVE/NSK IEEE 802.1abc I	
関売のケーブルと組み合わせることで、40G GSFP+スロットを10C メボートして使用できること。 IEEE 802.3a 10GBASE-LAVS、IEEE 802.3a 10GBASE-TIC番規したSFPを搭載可能なこと。 IEEE 802.3a 10GBASE-RLT 機能した最大伝送運搬のMOSPFP+(Small Form-factor Pluszable+)を搭載可能なこと。 IEEE 802.3a 10GBASE-RLT 機能した最大伝送運搬とあるいのSFP+(Small Form-factor Pluszable+)を搭載可能なこと。 IEEE 802.3b 40GBASE-RLT 機能した最大伝送運搬したQSFPと指載可能なこと。 WE 単体でVALOF メンクアナプリンチリントであること。 接電単体でVALOF VALOF WE	
IEEE 802.3a 100BASE-L/N/SN, IEEE 802.3a 100BASE-TI-TI-群型したSPPを情報可能なこと。	
IEEE 802.3ae 10GBASE-HR/LR/SR, IEEE 802.3an 10GBASE-TIC準拠したSCFP+(Small Form-factor Plugzable+)を指載可能EE 802.3ae 10GBASE-RICHRE MED. ためたびと無難のMon SPFP+(Small Form-factor Plugzable+)を指載可能なこと。	
IEEE 802.34e 10GBASE-RIC 準拠した最大伝送距離80kmのSFF+(Small Form-Inctor Pluszable+)を搭載可能なこと。	
ドフォーマンス 装置 単作でMACアドレス登録数は16,384以上であること。 装置 単作でMACアドレス登録数は16,384以上であること。 といい MANの権策して、ボーバースを経数は16,384以上であること。 といい MANの権策して、ボーバースVLAN、IEEE 802,1Q2がペースVLAN、PサブネットペースVLAN、プロトコルベースVLAN、VLANのをWLANに対応可能を定こと。 IEEE 802,1AX-2008 に準拠したLink Agaregation (static and dynamic) 機能を有すること。 IEEE 802,1AX-2008 に準拠したLink Agaregation (static and dynamic) 機能を有すること。 IEEE 802,1AX-2008 に準拠したLink Agaregation (static and dynamic) 機能を有すること。 ITU-T G.8032 に準拠したしイヤー2009ング型元是化機能を有すること。 RFC3619に作用したレイヤー2009ング型元是化機能を有すること。 RFC3619に作用したレイヤー2009ング型元是化機能を有すること。 (但しライセンス適用は可とする) IEEE 802,1AX に弾機したイヤー2009ング型元是化機能を作るすること。 RFC3619に作用いたいがイーマー2009ング型元是化機能を有すること。 (但しライセンスの通用は可とする) IEEE 802,1ax に弾機したイヤー2009ング型元是化機能を作るすること。 RFC3619に作用いたSM66,PMA・SM66機能を有すること。 (但しライセンスの通用は可とする) IEEE 802,1ax に弾機したレートン-MR SM66,PMA SM66機能を有すること。 RFC3619に解能を有すること。 RFC3619に解能を有すること。 RFC3619に解能を有すること。 RFC3619に解能を有すること。 RFC3619に解能を有すること。 RFC3619に解能を有すること。 RFC3619に対したがよりたとないのでは、スタック機能は対している機能が表している場に関しては、スタック機能は関いでは、スタック機能は関いでは、コンスタ、PF08,ARPテーブル、IPいーディングテーブル等の各権情報を同期すること。 RFC3619に指した関性ないのでは、大きないのでは、大きないのでは、スタック機能は対している機能は関係を行ったと、 RFC3619に対している機能が表している機能に対している。 RFC3619に対している機能を有いること。 RFC3619に対している機能が表したができること。 を機能を有いること。 RFC3619に対している場に対しているの機能は対しているのとは、スタルファンディンスターノードものに対している。 RFC3619に対している機能が有いること。 RFC3619に対しているが機能が対したのでは、RFC3719に対しているが、RFC3719に対している機能が有いること。 RFC3619に対している機能が有いること。 RFC3619に機能に対しているがと関係を対していることが可能であること。 RFC3619に機能と対しているがと関係を対していることができること。 RFC3619に関係を行っていることが可能であること。 RFC3619に関係を行っていることが可能であること。 RFC3619に関係を行っていることが可能であること。 RFC3619に関係を行っていることが関係を行っていることが可能であること。 RFC3619に関係を行っていることが可能であること。 RFC3619に関係を行っていることが可能であること。 RFC3619に関係を行っているとと、 RFC3619に関係を行っていると、 RFC3619に関係を行っていると、 RFC3619に対しているが関係を行っているといるに対しているが関係を行っているといるに対しているが関係を行っているが関係を行っているといるに対しているが関係を行っているが関	、マルチプルVLAN、Voice
大フォーマンス 装置単体でスイッチングファブリックは488Gbps以上であること、 装置単体でEDEE 802.1Qに課業した4.094以上のVLANを設定可能なこと。 VLANの種類にして、ボートペースVLAN、EED 802.1QタグペースVLAN、PサブネットペースVLAN、プロトコルベースVLAI (NLANの種類にして、ボートペースVLAN、EED 802.1QタグペースVLAN、PサブネットペースVLAN、プロトコルベースVLAI (NLANの番VLANに対応可能なこと。 IEEE 802.11-2004またびFEE 802.1Q-2005常機のスペニングソリー機能を有すること。 IEEE 802.11-2004またびFEE 802.1Q-2005常機のスペニングソリー機能を有すること。 RFC3619に課処したレイヤー20リング製定系化機能を有すること。 (用しライセンス適用は可とする) IEEE 802.1ac に課拠したレイヤー20リング製定系化機能を有すること。 (用しライセンス適用は可とする) IEEE 802.1ac に課拠したレイヤー20リング製で系の工作。とは、アンスルーアング、RPV1/V2、RPP1/V2、RPP1の100年で、スタテックル・アンス・アンス・アンスルーテンスが、RPV1/V2、RPP1の、OSPFv2、OSPFv2、DHCPサーン・機能を有すること。 (担しライセンス適用は可とする) IEEE 802.1ac に課拠したイーサータンのよりでディング、オリン・エースルーテンスが、RPV1/V2、RPP1の、OSPFv2、OSPFv2、DHCPサーン・機能を有すること。 (担しライセンス適用は可とする) IEEE 802.1ac に課題となった。 PM-DM-A PM-SMv6機能を有すること。(但しライセンス適用は可とする) IEEE 802.1ac に課題を有すること。 (担しアンカーアング、オリン・アンク・ファンスルーアング・アンク・スタック機能(以下、スタックを検証) IP付加機能 アスタックを検証した。PM-SMv6機能を有すること。(20、アーグのとを含性を含むさら、スタック機能(以下、スタックを検証) スタックを検証したが、PM-SMv6機能に対し、ループを検出した場合には、ボートをリンググウンさせるなど高ループを検証したが、PM-アンのと関連のよりであるととを表したが、アンスクースのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのと	、マルチプルVLAN、Voice
上2機能 製産用体でMACYFに入る登録数は16.384以上であること。 WLANの種類として、ポートペースVLAN、IEEE 802.1QタダペースVLAN、IPサブネットペースVLAN、プロトコルベースVLAN WLANのをVLANに対応可能を立こと。 IEEE 802.1AX-2008 に薄機した1.ink Agarexation (static and dynamic) 機能を有すること。 RFC3619に軍機したレイヤー2001ン型原足を機能を有すること。 RFC3619に軍機したレイヤー2001ン型原足を機能を有すること。 (ITU-T G.8032 に準拠したレイヤー2001ング原足を機能を有すること。(但しライセンス適用は可とする) IEEE 802.1ax に薄速したイヤー2001ング原足を機能を有すること。(但しライセンスの通用は可とする) IEEE 802.1ax に薄速したイヤー2001ング原足を機能を有すること。(但しライセンスの通用は可とする) IEEE 802.1ax に薄速したイヤー2001ング原足を機能を有すること。(但しライセンスの通用は可とする) IEEE 802.1ax に薄速したイヤー2001ング原理を発を有すること。(ロしライセンスの連由できな) DHCPサーバー機能を有すること。(ロしライセンスの通用は可とする) DHCPサーバー機能を有すること。 R表験的にの最近な有すること。(のよりに対している数値に対している数値に対して扱うことができる、スタック機能(以下、スタック接続した) Agaryが直接に対している数値に対している数値に対し、IPIのよりできる。 Agaryが直接に対している数値に対している数値に対し、IPIのような機能と対している機能を何まる。 Agaryが直接に対している数値に対している数に対している数値を有しており、コントローラを対しる数値に対している数値に対している機能を有いてもの、スタールードから他の製品(メンバールード)を操作することが可能であること。 を表しまの表に表しまが表しているの表に表しまが表しているの表に表しまがなしていること。 Agaryがエントの上での機能を対している。 Agaryが上でいる機能を有しており、メンバールードと対して一緒にてコマンあること。 を表しまの表に表に表に対しているがと機能と対しているのとする。 メンバールードの機能を対しているがと機能と対しているのとする。 メンバールードの機能と対しているがと機能と対しているがと機能と対しているのとする。 メンバールードを随まること。 を機能と対しているがと機能と対しているが、機能を有しており、メンバールードとは行のマンディメリアループを開始すること。 を機能と対しているがと機能と対しているが、機能を有いるること。 スンバールードを関すること。 を機能と対しているが、機能と対しているが、機能を有いるること。 表ともらの外に発達しまれたいでは、機能と対しているが、機能を有いること。 を機能と対しているが、機能と対しているが、機能を有いること。 とまために対しているが、機能と対しているが、機能と対しているとと、表がもらのメンバールードとは同様を向いなが、またが、スタリアループを使用としているが、機能と対しているが、機能と対しているが、機能と対しているが、機能と対しているが、機能と対しているが、機能と対しているが、機能と対しているが、機能と対しているが、機能と対しているが、機能と対しているが、機能と対しているが、機能と対しているが、機能と対しているが、機能と対しているが、とないのでは、スタリーを使用しているが、とないのでは、スタリーを使用しているが、スタリーを使用してい	、マルチプルVLAN、Voice
L2機能	、マルチプルVLAN、Voice
VLANの種類として、ボートペースVLAN、IEEE 802.1QタグベースVLAN、IPサブネットペースVLAN、プロトコルベースVLAI VLANの参UANに対応で簡をとと。 IEEE 802.1AX~2008 に準拠したLink Azgresation (static and dynamic) 機能を有すること。 IEEE 802.1AX~2008 に準拠したしてトラーリングリラー機能を有すること。 RFC3619に 評拠したレイヤー20リング型元長化機能を有すること。 (個しライセンス適用は可とする) IEEE 802.1ax に準拠したレイサー20リング型元長化機能を有すること。(個しライセンス適用は可とする) IEEE 802.1ax に準拠したレイサー20リング型元長化機能を有すること。(個しライセンス適用は可とする) IEEE 802.1ax に準拠したレイサー20リング型元長化機能を有すること。(個しライセンス適用は可とする) IEEE 802.1ax に準拠したレイサー20リング型元長化機能を有すること。(日レライセンス適用は可とする) IEEE 802.1ax に準拠したレイサー20リング型元長化機能を有すること。(日レライセンス適用は可とする) IP付加機能 IP付加機能 IP付加機能 IPHのMv4、IPM-SSMv6 PM-SMv6機能を有すること。(但しライセンス適用は可とする) IPHのMv4、IPM-SSMv6機能を有すること。(日レライセンス適用は可とする) IPHのMv4、IPM-SSMv6機能を有すること。(日レライセンス適用は可とする) IPHのMv4、IPM-SSMv6機能を有すること。(日レライセンス適用は可とする) IPHのMv4、IPM-SSMv6機能を有すること。(日レライセンス適用は可とする) IPM-のMv4、IPM-SSMv6機能を有すること。 スタック技能と応能は表別の常数では、コンフィグ、FDB、ARPテーブル、IPルーティングラーブル等の各種情報を同期することができること。 スタック技能はためは上露は大きがしたが、IPM-のMv4では、IPM-SSMv6機能を有すること。 大きがレーブを検知したが「トレロの高級と全でのが「トレロの高級を検別をすること。 ルーブを検知したが「トレロの高級と全でのが「トレロの高級を検別をすること。ループを検定したが「トレロの高級をを有います」 第2カーノードレロの音楽を使用した場合には、オットワークの管理(保守作業を効率化する機能を有します。メンバーノードンの動作に必要なファイル(ファームシス)エーフィングル、スのリフトなども自動後エースのサンフィンフィンスターノードの動作に必要なファイル(ファームシスア、コンフィグ、スタンア)、スタンア・トレンス・アンフィグ、スタンア・トレース・アンス・アンス・アンス・アンスの関係を持てまること。 東大40台のムンバーノードを管理できること。 東大40台のムンバーノードを管理できること。 第2本40台のムンバーノードを管理できること。 第2本40台のスンバーノードを管理できること。 第2本40台のスンバーノードに適知可能であること。 第2本40台のスンバーノードを通用を含むこと。 第2本40台のスンバーノードを通用を含むこと。 第2本40台のスンバーノードを管理できること。 第2本40台のスンバーノードに通知可能であること。 第2本40台のスンバーノードを管理できること。 第2本40台のスンバーノードに通知可能であること。 第2本40台のスンバーノードを管理できること。 第2本40台のスンバーノードに通知可能であること。 第2本40台のスンバーノードに通知可能であること。 第2本40台のスンバーノードの影響で表さこと。 第2本40台のスンバーノードを選を表すること。 またらの表がに対していること、表がに対しているといるに対しているといるに対しているといるに対しているといるに対しているといるに対しているといるに対しているといるに対しているといるに対しているといるに対しているといるに対しているといるに対しているといるに対しているといるに対しているといるといるといるに対しているといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるとい	、マルチプルVLAN、Voic
旧EEE 802.1AX-2008 に連拠した上には、Aggregation (static and dynamic) 機能を有すること。	
IEEE 802.1D~2004および!!EEE 802.1Q~2005推挽のスパニングツリー機能を有すること。	
ボートミラーリング、リモートミラーリング機能を有すること。 RFC3619に推動したレイヤー2のリング型元長化機能を有すること。(旭しライセンス適用は可とする) IEEE 802.1ag に準拠したレイヤー2のリング型元長代機能を有すること。(旭しライセンス適用は可とする) IEEE 802.1ag に準拠したレイナーターカットCFN機能を有すること。(旭しライセンス適用は可とする) IEEE 802.1ag に準拠したレイナーターカットCFN機能を有すること。(旭しライセンス適用は可とする) IPOが上の機能と有すること。(日しライセンス適用は可とする) IPOが上の機能と有すること。(日しライセンス適用は可とする) IPOが上の機能と有すること。(日しライセンス適用は可とする) IPOが上の機能と有すること。(日しライセンス適用は可とする) IPOが上の機能と有すること。(日しライセンス適用は可とする) IPOが上の機能と有すること。(日しライセンス適用は可とする) IPOが上の機能と有すること。(日しライセンス適用は可とする) IPOが上の機能と有けること。 スタックが接続されている装置間では、コンフィグ、FDB、ARPテーブル、IPルーティングテーブル等の各種情報を同期すること。 最大80kmの長距離メタックが可能なこと。 スタック構成時、状態確認用の予値が10の(ロジリエンン・リンク)を構成できること。 特殊アレームの恋安信によりループを検出する機能に対応し、ループを検出した場合には、ボートをリンクダウンさせる体に着インスタック構成時、状態確認用の予値リング(レジリエンン・リング)を構成できること。 カックループを検出しボートLEDの点蔵と全てのボートLEDの点蔵を過度すこと、ループ検知を視覚的に知らせる機能を有すること。 第上間が管理専用ネットリークを自動権成し、ネットリークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メンバーノードマスターノードもの側の表にメンバーノードリを操作し、表が見の管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メンバーノードの表に変なシーバーが下の、アームウェアを一括更新することが可能であること。 複数のメンバーノードの機器を検察・一下の指定では、表が自分のデースクリフィスクリフトなどを開始になったアップナメンバーノードの機器を発機を持続でする。大い可能であること。 メンバーノードの機器を発験時に、メックアップデータからファームウェア、コンフィグ、スクリプトなどを重動復元する機能を有すなな、交集用の機器は購入時のが影響によった。アートドと共有し、マスターノードに通知可能であること。 カンと、また、推体を対象を検験に、メックアップデータからファームウェア、コンフィグ、スクリプトなどを重動復元する機能を有すなな、表が自分のメンバーノードを管理できること。(但しライセンス適用は可とする)と、最終的である。 選出の無線がなる事態ができること。 最大名もの外メバーノードを管理できること。 自然を検討を持定するとと、また他のアトリーバーに関連でもること。 「他にイライアントリーバードの機能を有すること。 「他にイライアントリーバードの機能を有すること。 「他にイライアントリーバードの機能を有すること。 「他にイライアントリーバードの最近に対していない機能を有すること。 「他にイライアントリーバードの情能を有すること。 「他にイライアントリーバードの情能を有すること。 「他にイライアントリーバードの情能を有けないました。 「他にイライアントリーバードの情能を有けないました。 「他にイライアントリードの情能を有けないました。 「他にイライアントリードの情能を有けないました。 「他にイライアントリードの情能を有けないました。 「他にイライアントリードの情能を有けないました。 「他にイライアントリードの情能を有けないましためによりました。 「他にイライアントリードの情能を有けないましためによりました。 「他にイライアントリードの情能を有けないましためによりました。 「他にイライアントリードの情能を有けないましためによりました。 「他にイライアントリードの情能を有けないましためによりました。 「他にイライアントリードの情能を有けないましためによりました。 「他にイライアントリードの情能を有けないましためによりまし	
RFC3619に発地したレイヤー2のリング型元長化機能を有すること。 (旧しライセンス適用は可とする) IEEE 802.1ag に準拠したイヤーカットVク型元長化機能を有すること。(旧しライセンス適用は可とする) IEEE 802.1ag に準拠したイーサネットCFM機能を有すること。(旧しライセンス適用は可とする) IEEE 802.1ag に準拠したイーサネットCFM機能を有すること。(旧しライセンス適用は可とする) ソフトウェアを変更することなく、スタティックル・ディング、ポリシーベースルーディング、RIPv1/v2、RIPv1g、OSPFv2、OSPFv2 PM-DM4・PM-SSMがら、PIM-SMv6機能を有すること。(旧しライセンス適用は可とする) DHCPサーバー機能を有すること。 DHCPサーバー機能を有すること。 DHCPサーバー機能を有すること。 の	
L3機能 IEEE 862.1 ag に準拠したレイヤー2のリンク型冗長化機能を有すること。(但しライセンス適用は可とする) IEEE 862.1 ag に準拠したイーサネットCFM機能を有すること。(但しライセンス適用は可とする) ソフトウェアを変更することなく、スタティックルーティング、ポリシーペースルーティング、RIPv1/v2、RIPng、OSPFv2、OSPFv PIMーDMv4、PIMーSMv6機能を有すること。(但しライセンス適用は可とする) リードウェアを変更することなく、スタティックルーティング、ポリシーペースルーティング、RIPv1/v2、RIPng、OSPFv2、OSPFv PIMーDMv4、PIMーSMv6機能を有すること。 DHCPリンー機能を有すること。	
L3機能 PM-DMv4、PIM-SSMv6、PIM-SMv6機能を有すること。(但しライセンス適用は可とする) ソフトウェアを変更することなく、スタティックルーテング、ポリシーベースルーティング、RIPv1/v2、RIPng、OSPFv2、OSPFv. PIM-DMv4、PIM-SSMv6、PIM-SMv6機能を有すること。(但しライセンス適用は可とする) DHCPサーン代機能を有すること。 元長機能 スタックケーブルで機器間侵失す合うを接続することにより、仮想的に1台の装置として扱うことができる。スタック機能(以下、スタック接続した際は装置間の帯域を160Gbbs (双方向)以上有すること。 スタック接続と下のよ数量間では、コンフイグ、PDB、ARPテーブル、IPルーティングテーブル等の各種情報を同期すること、スタック接続した際は装置間の帯域を160Gbbs (双方向)以上有すること。 スタック構成時、状態確認用の予備リング(レジリエンシーリング)を構成できること。 特殊アレームの姿受信によりルーブを検出する機能に対応し、ルーブを検出た場合には、ボートをリンググウンさせるなど覚が、アットワーク仮想化機能と有いてより、レーブを検出たより、FLEDの点域を繰り返すこと、ルーブ検知を視覚的に知らせる機能を有い、アットリークを見動構成し、ネットワークの管理、保守作業を効率化する機能を有しており、コントローラを引き、製品間で管理専用ネットワークを自動構成し、ネットワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メンバーノードとして動作可能であること。(但しライセンスの用は同じする) 製品間で管理専用ネットワークを自動構成し、ネットワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メンバーノードのも他の製品(メンバーノード)を操作することができること。接続のメンバーノードの力を力を自動構成し、ネットワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メンバーノードの機能を残時に、バックアップデータからファームウェア、コンフィグ、スクリプト、GUIアブレットなど)を定期的にバックアップすメンバーノードの機能を残時に、バックアップデータからファームウェア、コンフィグ、スクリプト、CUIアブレットなど)を定期的にバックアップ メンバーノードの機能を残時に、バックアップデータからファームウェア、コンフィグ、スクリプトに通知可能であること。表々和の音楽が上で表で表していない機器の情報をメンバーノードに取りつくが表であること。表を利の音楽が上がよりであること。を表に対していない機能に対応していない機能に対応していない機能のですること。と接続情域を表する「トボロジーマップ」と無線でいるアンドングレスの無線機能を含すること。無線AP間の自律的な無線接続により、無線ネットワークの導入や拡張を効率化するスマートロネクトネットワークに対応であること。無線AP間の自律的な無線接続により、無線ネットワークの導入や拡張を効率化するスマートコネクトネットワークに対応であること。 「他のイワラインドンドーグー」機能を有すること。接続情域を表すること。 「中国・グランドンドンドーグー」機能を有すること。接続情域を表すること。 「中国・グランドンドンドンドンドンドンドンドンドンドンドンドンドンドンドンドンドンドンド	
L3機能 PM-DMv4、PM-SSw6表 PM-SW6機能を有すること。(但しライセンス適用は可とする) DHCPサーバー機能を有すること。 のHCPサーバー機能を有すること。 のHCPサーバーは のHCPサーバーを のHCPサーバーに の表して の表して のHCPサーバーに の表して のサーバーに のサーバーに のサーバーに のサーバーに のサーバーに のサーバーに のサーバーに のサーバーに の関係は のサーバーに の製品に のサーバーに の製品に の関係に の製品に のサーバーに の製品に のサーバーに の製品に の関係に の製品に の関係に の関係に の関係に の関係に の関係に の関係に の関係に のサーバーの の関係に の関係に の関係に の関係に の関係に の関係に の関係に の関係	
PIM-DM4, PIM-SSM6, PIM-SMv6機能を有すること。(但しライセンス適用は可とする) DHCPサーバー機能を有すること。 DHCPサーバー機能を有すること。 DHCPリー機能を有すること。 DHCPリー機能を有すること。 DHCPリー機能を有すること。 DHCPリー機能を有すること。 スタックケーブルで機能に乗する。 スタックを機能したでいる装置間では、コンフイグ、FDB、ARPテーブル、IPルーティングテーブル等の各種情報を同期すること。 スタック接続した際は装置間の帯域を160Gbps(双方向)以上有すること。 最大80kmの見距離スタックが可能なこと。 スタック構成時、状態確認用の予備リング(レジリエンシーリング)を構成できること。 特殊アレームの送受信によりループを検出する機能に対応し、ループを検出した場合には、ボートをリングダウンさせるなど ループを検知したボートLEDの点滅と全でのボートLEDの点滅を繰り返すことで、ループ検知を視覚的に知らせる機能を有する。 メットワーク仮想化機 製品間で管理専用ネットワークを自動構成し、ネットワーの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、コントローラを另製品間で管理専用ネットワークを自動構成し、ネットワーの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、コントローラを另製品間で管理専用ネットワークを自動構成し、ネットワーの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、コントローラを另製品間で管理専用ネットワークを自動構成し、ネットワーの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メンバーノード以のボールードとして新してコマンカること。(祖)ス・バーノードの機能を大いイーノードと対して一括してコマンカること。また、操作対象ノードの指定時に、役割や設置場所に応じて定義したグループを利用することができること。 複数のメンバーノードの特にと要なファイル(ファームウェア、コンフィグ、スタリアト、GUIアプレットなど)を定期的にバックアップすが、メンバーノードの機器を機時に、バックアップデータからあること。 、表外の一人に対していない機器の情報をインバーノードとして管理できること。 スットワークを規能に対なにていない機器の情報をインバーノードに通知可能であること。最大40台のメンバーノードを管理できること。(但しライセンス適用は可とする) 運用・管理機能 連用・管理機能 連用・管理機能 連用・管理機能 連用・管理機能 連用・管理機能 であること。作为に関連の自律的な無線接続により、無線ネットワークの導入や拡展を効率化するスマートコネクトネットワークに対応しているアクセスボイントの電波制建範囲および強能を有すること。接続情成を表示する「トボロジーマップ」と無線でいるアウェスボイントの電波制達を表示する「トボロジーマップ」と無線は、アフィンドリーバー)機能を有すること。接続情成を表示する「トボロジーマップ」と無線でいるアウェスボイントの電波制達面目およびが底に対してリティンドリー・バー)機能を有すること。接続情成を表示する「トボロジーマップ」と無線に関すること。 下のインスがよりに対しているがよりに対しているのでは、アンスのでは、	DD (20) () DD (0) ()
IP付加機能 DHCPサーバー機能を有すること。 DHCPリレー機能を有すること。 DHCPリレー機能を有すること。 スタックを検記している装置間では、コンマノグ、FDB、ARPテーブル、IPルーティングテーブル等の各種情報を同期すること。 スタック接続した際は装置間の帯域と160508(双方向)以上有すること。 最大80kmの長距離スタックが可能なこと。 スタック構成け、非維確認用の予備シク(いど)リエンシーリング)を構成できること。 特殊アレームの送受信によりループを検出する機能に対応し、ループを検出した場合には、ボートをリンクダウンさせるなど言 ループを検知したボートLEDの点滅を全てのボートLEDの点滅を繰り返すことで、ループ検知を視覚的に知らせる機能を有す ネットワーク仮想化機 能 のイードとして動作可能であること。(ロレライセンス適用は可とする) 製品間で管理専用ネットワークを自動構成し、ネットワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メンバーノードン。 製品間で管理専用ネットワークを自動構成し、ネットワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メンバーノードと、 をクーノードとして動作可能であること。(を割や設置場所に応じて定義したグループを利用することができること。 技がバーノードの動作に必要なファイル(ファームウェア、コンフィグ、スクリプト、GUIアプレットなど)を定期的にバックアップす メンバーノードの機器交換時に、バックアップキッグトラフームウェア、コンフィグ、スクリプトなどを自動後元する機能を有す なお、交換用の機器は購入時の状態でよく、事前設定の必要がないものとする。 メンバーノードから通知されたネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報を、マスターノードに通知可能であること。 表大40台のメンバーノードを管理できること。 素検知アプリケーションからの通知をマスターノードと共有し、マスターノードに面知可能であること。 表検知アプリケーションからの通知をマスターノードと共有し、マスターノードに通知可能であること。 素検知アプリケーションからの通知をマスターノードと共有し、マスターノードに通知可能であること。 上で教知アプリケーションからの通知をマスターノードと共有し、マスターノードを目でみメンバー機器で脅威を検知した通信を 最大4台の無線東後を構取でが、一般に多すではある。 「連対象の無線風入Mアウセスボイントを管理できること。(但しライセンス適用は可とする) 「理対象の無線取りを特定を表示すること。と、機能を有すること。接続構成を表示する「いるアウェスボイントを管理できること。 無線AP間の自律的な無線接続により、無線ネットワークの導入や拡張を効率化するスマートコネクトネットワークに対応しているアウェスボイントの電波到達範囲および強度を表示する「トボロジーマップ」と無線しているアウェスボイントの電波到達範囲および強度を表示すること。と、接続構成を表示すること。 「Entel (クライアント/サーバー) 機能を有すること。接続情域を表示すること。 「Entel (クライアント/サーバー) 機能を有すること。 ド規の目標を行うないにアロイファップと無線している。 「中域を行うないるできないるできないるできないるできないるできないるできないるできないるでき	, PIM-SSMv4, PIM-SMv4.
DHCPリレー機能を有すること。	
不多ックケーブルで機器間(最大4台)を接続することにより、仮想的に1台の装置として扱うことができる、スタック機能に以下、スタック接続されている装置間では、コンフイグ、FDB、ARPテーブル、FDルーティングテーブル等の各種情報を同期すること スタック接続した際は装置間の帯域を1660bs (双方向) 以上有すること。 最大80kmの長距離メタックが可能なこと。 スタック構成時、状態確認用の予備リンクレジリエンシーリンク)を構成できること。 特殊アレームの送受信によりループを検出する機能に対応し、ループを検出した場合には、ボートをリンクダウンさせるなど記 ループを検知したボートLEDの点滅と全てのボートLEDの点滅を繰り返すことで、ループ検知を視覚的に知らせる機能を有て ネットワーク仮想化機 製品間で管理専用ネットワークを自動構成し、ネットワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、コントローラを別 製品間で管理専用ネットワークを自動構成し、トラルワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メントロートドとして動作可能であること。 (但しライセンス適用は可とする) 独型品間で管理専用ネットワークを自動構成し、トラルワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メンバーノードのも他の表し、メンバーノードを操作することが可能であり、かっ複数のメンバーノードに対して一括してコマンカらこと。 また、操作対象ノードの指定時に、役割や設置場所に応じて定義したグループを利用することができること。 複数のメンバーノードのカインスークーを一括更新することが可能であること。 メンバーノードの動作に必要なファイル(ファームウェア、コンフィグ、スクリプト、GUIアブレットなど)を定期的にバックアップすメンバーノードの機器と検能を入り、テットワークを更からファームウェア、コンフィグ、スクリプトなどを自動復元する機能を有すなお、交換用の機器は購入時の状態でよく、事前設定の必要がないものとする。 メンバーノードから通知されたネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報を、マスターノードとして管理できること。 泉大46台のメンバーノードを管理できること。 根水40台のメンバーノードを管理できること。 根水40台のメンバーノードを管理できること。 個しライセンス適用は可とする)最近にする機能を有すること。 大続機のアプリケーションからの通知を不タターノードと共有し、マスターノード配下のメンバー機器で脅威を検知した通信を最大46台の無線が表により、無線ネットワークの導入や拡張を効率化するスマートロネクトネットワークに対応していない機能を有すること。 接続機のでのプに対応すること。 「無線AP間の自体的な無線接続により、無線ネットワークの導入や拡張を効率化するスマートロネクトネットワークに対応しているアクセスポイントの電波到達範囲および強度を表示する1と、接続を有すること。 たいとでは、大きないとでリークを対しているとは、対応しているが発力を対しているでは、大きないとでは、大きないというないとないとないというないとないとないとは、クロス・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロ	
スタック接続されている装置間では、コンフィグ、FDB、ARPデーブル、IPルーティングデーブル等の各種情報を同期すること スタック接続した際は装置間の帯域を160Gbns (双方向) 以上有すること。 最大80kmの長距離メタックが可能なこと スタック構成時、状態確認用の予備リング(レジリエンシーリンク)を構成できること。 スタック構成時、状態確認用の予備リング(レジリエンシーリンク)を構成できること。 スタック構成時、状態確認用の予備リング(レジリエンシーリンク)を構成できること。 ペープを検知したボートLEDの点滅と全でボートLEDの点滅を繰り返すことで、ループ検知を視覚的に知らせる機能を有ってを検出を有いてを検知したボートLEDの点滅と全でボートLEDの点滅を繰り返すことで、ループ検知を視覚的に知らせる機能を有いており、コントローラを見 製品間で管理専用ネットワークを自動構成し、ネットワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メンバーノードと 製品間で管理専用ネットワークを自動構成し、ネットワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メンバーノードと 製品間で管理専用ネットワークを自動構成し、ネットワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メンバーノードと マスターノードから他の製品 (メンバーノード)を操作することが可能であり、かつ複数のメンバーノードに対して一括してコマンカること。 実施作対象アンバーノードのカンエデを一括更新することが可能であること。 複数のメンバーノードのカンエデを一括更新することが可能であること。 メンバ・ノードの機器交換時に、バックアップデータからファームウェア、コンフィグ、スクリプトなどを自動復元する機能を有すなお、交換用の機器を決時に、バックアップデータからファームウェア、コンフィグ、スクリプトなどを自動復元する機能を有すなお、交換用の機器を対しましていない機器の情報を、マスターノードとして管理できること。 表大40台のメンバーノードを管理できることと。 カンバーノードで収集し、マスターノードとして管理できることと。 最大40台のメンバーノードを管理できることと。 最大40台のメンバーノードを管理できることと。 電は特別の無線アクセスポイントを管理できることと。 と続けまないに、最適にする機能を有すること。 無線AP間の自律的な無線接続により、無線ネットワークの導入や拡張を効率化するスマートコネクトネットワークに対応しているアリークを投資的に表示すること。 振線APIの一を投資的に表示すること。 にしたアントリーがに、関節の対象で対応すること。 下は他でのラフ・アーノーを投資的に表示すること。 に関係を有すること。 また他のNTPリーノーの機能を有すること。 また他のNTPリーバーの機能を有すること。 時刻同期を行うために、NTPリーバー)機能を有すること。 また他のNTPリーバー(機能を有すること。 また他のNTPリーバー(関節においてい場合であっ)	タック)を右すステレ
スタッケ棒続した際に装置間の帯域を160Cbps (双方向)以上有すること。 最大80kmの長距離スタックが可能なこと。 ススタッケ構成時、状態確認用の予備ルク/ロジリエンシーリンク)を構成できること。 スタック構成時、状態確認用の予備ルク/ロジリエンシーリンクを構成できること。 スタック構成時、状態確認用の予備ルク/ロジリエンシーリンクを検出した場合には、ボートをリンクグウンさせるなど言 や殊アレームの送受信によりループを検出する機能に対応し、ループを検出した場合には、ボートをリンクグウンさせるなど言 やオットワーク仮想化機 能 ネットワーク仮想化機 能 国間で管理専用ネットワークを自動構成し、ネットワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メンバーノードと 収容ターノードから他の製品 (メンバーノード)を操作することが可能であり、かつ複数のメンバーノードに対して一括してコマンあること。また、操作対象ノードの指定時に、役割や設置場所に応じて定義したグループを利用することができること。複数のメンバーノードのの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メンバーノードン・クードの指定時に、役割や設置場所に応じて定義したグループを利用することができること。 メンバーノードの動作に必要なファイル (ファームウェア、コンフィグ、スクリプト、GUIアプレットなど)を定期的にバックアップすメンバーノードの機器交換時に、バックアップデータからファームウェア、コンフィグ、スクリプトなどを自動復元する機能を有すなお、交換用の機器は購入時の状態により、事前設定の必要がないものとする。 メンバーノードの時間の機器は成入時の大きでは、事前設定の必要がないものとする。 メンバーノードから通知されたネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報を、マスターノードとして管理できること。 ネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報をメンバーノードを管理できること。 青板検知アプリケーションからの通知をマスターノードと共有し、マスターノードに通知可能であること。 青板検知アプリケーションからの通知をマスターノードと共有し、マスターノードに通知可能であること。 青板検知アプリケーションからの通知をマスターノードと共有し、マスターノードに通知可能であること。 一年シグレスの無線環境を構築可能であること。 (但しライセンス適用は可とする) 最適化する機能を有すること。 ローシグレスの無線環境を構築可能であること。 (但しライアンス) (根離を有すること。 生物の無線型を構築可能であること。 「無線和目の自体的な無線接続により、無線ネットワークマップ機能を有すること。 古いなのでは対応すること。 「特別同様になイントのでは対応すること。 「時刻同期を行うためにNTP(クライアント/サーバー) 機能を表すすること。 時刻同期を行うためにNTP(クライアント/サーバー) 機能を表すること。 また他のNTPサーバーに同期していない場合であって、	バ可能かっと
最大80kmの長距離スタックが可能なこと。 スタック構成時、状態確認用の予備リンク(レジリエンシーリンク)を構成できること。 特殊フレームの送受信によりループを検出する機能に対応し、ループを検出た場合には、ボートをリンクダウンさせるなど言 ループを検知したボートLEDの点滅と全てのボートLEDの点滅を繰り返すことで、ループ検知を視覚的に知らせる機能を有っ ネットワーク仮想化機能 能 ターノードとして動作可能であること。(但しライセンス適用は可とする) 製品間で管理専用ネットワークを自動構成し、ネットワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メンバーノードる場合という。 製品間で管理専用ネットワークを自動構成し、ネットワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メンバーノードの表という。 まること。また、操作対象ノードい前定時に、役割や設置場所に応じて定義したグループを利用することができること。 複数のメンバーノードののファームウェア、モンフィグ、スクリプト、GUIアプレットなど)を定期的にバックアップす メンバーノードの機器を検験時に、バックアップデータからファームウェア、コンフィグ、スクリプト、GUIアプレットなど)を定期的にバックアップす メンバーノードの機器を検験時に、バックアップデータからファームウェア、コンフィグ、スクリプトなどを自動復元する機能を有づなお、交換用の機器は購入時の状態でよく、事前設定の必要がないものとする。 メンバーノードから通知されたネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報を、マスターノードとして管理できること。 ネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報を、マスターノードに通知可能であること。 カ大40台のメンバーノードを管理できること。(但しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線スANアクセスポイントを管理できること。(但しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線スANアクセスポイントを管理できること。(他しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線スANアクセスポイントを管理できること。(他しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線な無スNアクセスポイントの管理が能であること。 無線AP間の自体的な無線接続により、無線ネットワークマップ機能を有すること。接続構成を表示する「トポロジーマップ」と無線でいるアクセスポイントの電波到達範囲および強度を表示する「トートマップ」の2種類のマップに対応すること。 下elatt(クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であっているアクスアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であっているアクスアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であっている別間を行うためにNTP(クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であっているアクスアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であっているアグスアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であっているアグスアグスアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合	- 11 HD/4 - Co
スタック構成時、状態確認用の予備リンク(レジリエンシーリンク)を構成できること。 ループ検出・抑止機 特殊アレームの送受信によりループを検出する機能に対応し、ループを検出したボートとリンクダウンさせるなど意ループを検知したボートLEDの点滅を繰り返すことで、ループ検知を視覚的に知らせる機能を有。ネットワーク仮想化機 製品間で管理専用ネットワータを自動構成し、ネットワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、コントローラを別ターノードとして動作可能であること。(但しライセンス適用は可とする) 製品間で管理専用ネットワークを自動構成し、ネットワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メンバーノードジマスターノードから他の製品(メンバーノード)を操作することが可能であり、かつ複数のメンバーノードに対して一括してコマンあること。また、操作対象ノードの指定時に、役割や設置場所に応じて定義したグループを利用することができること。複数のメンバーノードのファームウェアを一括更新することが可能であること。メンバーノードの動作に必要なファイル(ファームウェア、コンフィグ、スクリプト、GUIアブレットなどを定期的にバックアップすメンバーノードの機器交換時に、バックアップデータからファームウェア、コンフィグ、スクリプトなどを自動復元する機能を有すなお、交換用の機器に構入時の大能でよく、事前設定の必要がないものとする。メンバーノードの機器を換時に、バックアップデータからファームウェア、コンフィグ、スクリプトなどを自動復元する機能を有すなお、交換用の機器に対応していない機器の情報を、マスターノードに通知可能であること。ネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報を、マスターノードに通知可能であること。最大40台のメンバーノードを管理できること。(但しライセンス適用は可とする)管理対象の無線アクセスポイントを管理できること。(但しライセンス適用は可とする)管理対象の無線アクセスポイントを管理できること。(但しライセンス適用は可とする)管理対象の無線アクセスポイントを管理できること。(他しライセンス適用は可とする)管理対象の無線ルANアクセスポイントを管理できること。(他しライセンス適用は可とする)	
ループを検出した場合には、ボートとリンタダウンさせるなど言 ネットワーク仮想化機 ネットワーク仮想化機 能 ネットワーク仮想化機 能 に対応し、ネットワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、コントローラを別 ターノードとして動作可能であること。(但しライセンス適用は可とする) 製品間で管理専用ネットワークを自動構成し、ネットワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メンバーノードと マスターノードから他の製品(メンバーノード)を操作することが可能であり、かっ複数のメンバーノードに対して一括してコマンあること。また、操作対象ノードの指定時に、役割や設置場所に応じて定義したグループを利用することができること。複数のメンバーノードの動作に必要なファイル(ファームウェアを・括更新することが可能である。ため、スシバーノードの動作に必要なファイル(ファームウェア、コンフィグ、スクリプト、GUIアプレットなど)を定期的にバックアップすメンバーノードの動作に必要なファイル(ファームウェア、コンフィグ、スクリプト、GUIアプレットなど)を定期的にバックアップすメンバーノードの動作に必要なファイル(ファームウェア、コンフィグ、スクリプトなどを自動復元する機能を有すなお、交換用の機器は購入時の状態でよく、事前数定の必要がないわのとする。メンバーノードから通知されたネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報を、マスターノードに通知可能であること。カス・リフーク仮想化機能に対応していない機器を情報をクンバーノードで収集し、マスターノードに通知可能であること。最大40台のメンバーノードを管理できること。(但しライセンス適用は可とする) 選用・管理機能 連用・管理機能 連用・管理機能 連用・管理機能 連用・管理機能 連用・管理機能 連用・管理機能 正マングレスの無線環境を構築可能であること。(但しライセンス適用は可とする) 最近化する機能を有すること。(個しライセンス適用は可とする) 最近化する機能を有すること。 無線AP間の自律的な無線接続により、無線ネットワークの導入や拡張を効率化するスマートコネクトネットワークに対応しているアクセスポイントの電波到達範囲および強度を表示する「ヒートマップ」の2種類のマップに対応すること。 下のネットワークを現倒した表示する「ヒートマップ」の2種類のマップに対応すること。 下のインアンド・サーバー)機能を有すること。接続構成を表示する「トボロジーマップ」と無線にのアクトライント・サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であっているアクイアント・サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であっているアクイアント・サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であっているアクトラーでありますること。	
ネットワーク仮想化機 製品間で管理専用ネットワークを自動構成し、ネットワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、コントローラを別 ターノードとして動作可能であること。(但しライセンス適用は可とする) 製品間で管理専用ネットワークを自動構成し、ネットワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メンパーノードミマスターノードから他の製品(メンパーノード)を操作することが可能であり、かつ複数のメンパーノードに対して一括してコマンあること。また、操作対象ノードの指定時に、役割や設置場所に応じて定義したグループを利用することができること。複数のメンバーノードのファームウェアを一括更新することが可能であり、かつ複数のメンパーノードのプァームウェアを一括更新することが可能であること。 メンバーノードの動作に必要なファイル (ファームウェア、コンフィグ、スクリプト、GUIアブレットなど)を定期的にバックアップすメンバーノードの機器交換時に、バックアップデータからファームウェア、コンフィグ、スクリプトなどを自動復元する機能を有すなお、交換用の機器に構入時の大能でよく、事前設定の必要がないものとする。メンバーノードの過れされたネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報を、マスターノードとして管理できること。ネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報をメンバーノードに通知可能であること。最大40台のメンバーノードを管理できること。。 脅威検知アリケーションからの通知をマスターノードと共有し、マスターノード配下のメバー機器で脅威を検知した通信を最大40台のメンバーノードトを管理できること。 (但しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線レANアクセスポイントを管理できること。 (但しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線ルANアクセスポイントを管理できること。 (但しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線ルANアクセスポイントの管理の電波出力、チャンネルを常に認識し、最適化する機能を有すること。 無線AP間の自律的な無線接続により、無線ネットワークの導入や拡張を効率化するスマートコネクトネットワークに対応しているアクセスポイントの電波到遠範囲および強度を表示する「ヒートマップ」の2種類のマップに対応すること。 下elect (クライアント/サーバー) 機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であっている。	定した動作を自動実行可能
能 ダーノードとして動作可能であること。(但しライセンス適用は可とする) 製品間で管理専用ネットワークを自動構成し、ネットワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メンバーノードとマスターノードから他の製品(メンバーノード)を操作することが可能であり、かつ複数のメンバーノードに対して一括してコマンあること。また、操作対象ノードの指定時に、役割や設置場所に応じて定義したグループを利用することができること。複数のメンバーノードの力テアを一括更新することが可能であること。メンバーノードの動作に必要なファイル(ファームウェア、コンフィグ、スクリプト、GUIアプレットなど)を定期的にバックアップすメンバーノードの動作に必要なファイル(ファームウェア、コンフィグ、スクリプト、GUIアプレットなど)を定期的にバックアップすメンバーノードの動作に必要なファイル(ファームウェア、コンフィグ、スクリプト、GUIアプレットなど)を定期的にバックアップすメンバーノードの動作に必要なファイル(ファームウェア、コンフィグ、スクリプトなどを自動復元する機能を有すなお、交換用の機器は購入時の状態でよく、事前設定の必要がないものとする。メンバーノードから通知されたネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報を、マスターノードとして管理できること。者よりロークを対していない機器を情報をシンバーノードで収集し、マスターノードに通知可能であること。内容威検知アプリケーションからの通知をマスターノードと共有し、マスターノード配下のメンバー機能で育成を検知した通信を費用数を対している無線アクセスボイントを管理できること。(但しライセンス適用は可とする) 最大46台の無線アクセスボイントを管理できること。(但しライセンス適用は可とする) 最大46台の無線アクセスボイントを管理できること。(但しライセンス適用は可とする) 最新アクセスボイントの電波到達範囲および強度を表示する「ヒートマップ」の2種類のマップに対応すること。 無線AP間の自体的な無線接続により、無線ネットワークマップ機能を有すること。接続構成を表示する「トボロジーマップ」と無線でいるアクセスボイントの電波到達範囲および強度を表示する「ヒートマップ」の2種類のマップに対応すること。 Telnet (クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であっている。 「中国の関連を行うためにNTP(クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であつ	
製品間で管理専用ネットワークを自動構成し、ネットワークの管理・保守作業を効率化する機能を有しており、メンバーノードと マスターノードから他の製品(メンバーノード)を操作することが可能であり、かつ複数のメンバーノードに対して一括してコマン あること。また、操作対象ノードの指定時に、役割や設置場所に応じて定義したグループを利用することができること。 複数のメンバーノードのファームウェアを一括更新することが可能であること。 複数のメンバーノードのファームウェア・コ・シフィグ、スクリプト、GUIアプレットなど)を定期的にバックアップす メンバーノードの機器を検験時に、バックアップデータからファームウェア、コンフィグ、スクリプトなどを自動復元する機能を有す なお、交換用の機器は購入時の状態でよく、事前設定の必要がないものとする。 メンバーノードから通知されたネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報を、マスターノードとして管理できること。 ネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報を、マスターノードとして管理できること。 ネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報をメンバーノードで取集し、マスターノードに通知可能であること。 カ大40台のメンバーノードを管理できること。(他しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線アムマスポイントを管理できること。(他しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線ANアクセスポイントを管理できること。(地しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線ANアクセスポイントを管理できること。 無線AP間の自体的な無線接続により、無線ネットワークの導入や拡張を効率化するスマートコネクトネットワークに対応してい 配下のネットワークを視覚的に表示するネットワークマップ機能を有すること。接続構成を表示する「トポロジーマップ」と無線 ているアクセスポイントの電波到達範囲および強度を表示する「トートマップ」の2種類のマップに対応すること。 下elnet (クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であつ	途用意することなく、マス
マスター/ードから他の製品(メンバー/ード)を操作することが可能であり、かつ複数のメンバー/ードに対して一括してコマンあること。また、操作対象/ードの指定時に、役割や設置場所に応じて定義したグループを利用することができること。 複数のメンバーノードのファームウェアを一括更新することが可能であること。 複数のメンバーノードの動作に必要なファイル(ファームウェア、コンフィグ、スクリプト、GUIアブレットなど)を定期的にバックアップす メンバーノードの動作に必要なファイル(ファームウェア、コンフィグ、スクリプト、GUIアブレットなど)を定期的にバックアップす メンバーノードの機器交換時に、バックアップデータからファームウェア、コンフィグ、スクリプトなどを自動復元する機能を有すなお、交換用の機器は構入時の状態でよく、事前設定の必要がないものとする。 メンバーノードから通知されたネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報を、マスターノードとして管理できること。 ネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報を、マスターノードに通知可能であること。 最大40台のメンバーノードを管理できること。 脅威検知アブリケーションからの通知をマスターノードと共有し、マスターノード配下のメバー機器で脅威を検知した通信を 最大45台の無線アクセスポイントを管理できること。 (但しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線ルANアクセスポイントを簡更できること。 (但しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線ルANアクセスポイントの間面の電波出力、チャンネルを常に認識し、最適化する機能を有すること。 エーミングレスの無線環境を構築可能であること。 無線AP間の自律的な無線接続により、無線ネットワークの導入や拡張を効率化するスマートコネクトネットワークに対応しているアクセスポイントの電波到達範囲および強度を表示する「ヒートマップ」の2種類のマップに対応すること。 下elnet (クライアント/サーバー) 機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であって目前を行うためにNTP(クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であつ	
あること。また、操作対象ノードの指定時に、役割や設置場所に応じて定義したグループを利用することができること。 複数のメンバーノードのファームウェアを一括更新することが可能であること。 メンバーノードの動作に必要なファイル(ファームウェア、コンフィグ、スクリプト、GUIアプレットなど)を定期的にバックアップす メンバーノードの動作に必要なファイル(ファームウェア、コンフィグ、スクリプト、GUIアプレットなど)を定期的にバックアップす メンバーノードの機器交換時に、バックアップデータからファームウェア、コンフィグ、スクリプトなどを自動復元する機能を有す なお、交換用の機器は購入時の状態でよく、事前設定の必要がないものとする。 メンバーノードから通知されたネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報を、マスターノードとして管理できること。 ネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報をメンバーノードで収集し、マスターノードに通知可能であること。 最大40台のシンバーノードを管理できること。 脅威検知アプリケーションからの通知をマスターノードと共有し、マスターノード配下のメンバー機器で脅威を検知した通信を 量対象の無線にANアクセスポイントを管理できること。(但しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線にANアクセスポイントを管理できること。(ローラングレスの無線環境を構築可能であること。 「ローミングレスの無線環境を構築可能であること。 無線AP間の自律的な無線接続により、無線ネットワークの導入や拡張を効率化するスマートコネクトネットワークに対応してい 配下のネットワークを視覚的に表示するネットワークマップ機能を有すること。接続構成を表示する「トポロジーマップ」と無線 ているアクセスポイントの電波到達範囲および強度を表示する「トートマップ」の2種類のマップに対応すること。 Telnet (クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であつ	
複数のメンバーノードのファームウェアを一括更新することが可能であること。 メンバーノードの動作に必要なファイル(ファームウェア、コンフイグ、スクリプト、GUIアプレットなど)を定期的にバックアップす メンバーノードの機器交換時に、バックアップデータからファームウェア、コンフイグ、スクリプトなどを定期的にバックアップす メンバーノードの機器交換時に、バックアップデータからファームウェア、コンフィグ、スクリプトなどを自動復元する機能を有す なお、交換用の機器は購入時の状態でよく、事前設定の必要がないものとする。 メンバーノードから通知されたネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報を、マスターノードとして管理できること。 ネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報をメンバーノードで収集し、マスターノードに通知可能であること。 最大40台のメンバーノードを管理できること。 脅威検知アプリケーションからの通知をマスターノードと共有し、マスターノード配下のメンバー機器で脅威を検知した通信を 最大45台の無線アクセスポイント管理できること。(但しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線LANアクセスポイント管理できること。(但しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線LANアクセスポイント間囲の電波出力、チャンネルを常に認識し、最適化する機能を有すること。 無線AP間の自律的な無線接続により、無線ネットワークの導入や拡張を効率化するスマートコネクトネットワークに対応してい配下のネットワークを視覚的に表示するネットワークマップ機能を有すること。接続構成を表示する「トポロジーマップ」と無線 ているアクセスポイントの電波到達範囲および強度を表示する「トートマップ」の2種類のマップに対応すること。 下elact (クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であつ	ドを発行することが可能で
メンバーノードの動作に必要なファイル (ファームウェア、コンフィグ、スクリプト、GUIアブレットなど) を定期的にバックアップす メンバーノードの機器交換時に、バックアップデータからファームウェア、コンフィグ、スクリプトなどを自動復元する機能を有すなお、交換用の機器は購入時の状態でよく、事前設定の必要がないものとする。 メンバーノードから通知されたネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報を、マスターノードとして管理できること。 ネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報を、マスターノードに通知可能であること。 最大40台のメンバーノードを管理できること。 音成検知アブリケーションからの通知をマスターノードと共有し、マスターノード配下のメンバー機器で脅威を検知した通信を最大40台のメンバーノードを管理できること。 (但しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線アクセスポイントを管理できること。 (但しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線ルANアクセスポイントを管理できること。 (但しライセンス適用は可とする) にコーミングレスの無線環境を構築可能であること。 無線AP間の自律的な無線接続により、無線ネットワークの導入や拡張を効率化するスマートコネクトネットワークに対応してい配下のネットワークを視覚的に表示するネットワークマップ機能を有すること。接続構成を表示する「トポロジーマップ」と無線「ているアクセスポイントの電波到達範囲および強度を表示する「トートマップ」の2種類のマップに対応すること。 下elnet (クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であって時刻同期を行うためにNTP(クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であつ	
メンバーノードの機器交換時に、バックアップデータからファームウェア、コンフィグ、スクリプトなどを自動復元する機能を有すなお、交換用の機器は購入時の状態でよく、事前設定の必要がないものとする。 メンバーノードから通知されたネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報を、マスターノードとして管理できること。ネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報を、マスターノードとして管理できること。最大40台のメンバーノードを管理できること。自動を管理できること。自動を検知アプリケーションからの通知をマスターノードと共有し、マスターノード配下のメンバー機器で脅威を検知した通信を最大45台の無線アクセスポイントを管理できること。(但しライセンス適用は可とする)管理対象の無線LANアクセスポイント周囲の電波出力、チャンネルを常に認識し、最適化する機能を有すること。ローミングレスの無線環境を構築可能であること。無線AP間の自律的な非線接続におり、無線ネットワークの導入や拡張を効率化するスマートコネクトネットワークに対応してい配下のネットワークを視覚的に表示するネットワークマップ機能を有すること。接続構成を表示する「トポロジーマップ」と無線でいるアクセスポイントの電波到達範囲および強度を表示する「ヒートマップ」の2種類のマップに対応すること。Telnet (クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバー)機能を有すること。時刻同期を行うためにNTP(クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であつ	- HA Ab A 1
なお、交換用の機器は購入時の状態でよく、事前設定の必要がないものとする。 メンバーノードから通知されたネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報を、マスターノードとして管理できること。 ネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報をメンバーノードで収集し、マスターノードとして管理できること。 最大40台のメンバーノードを管理できること。 脅威検知アプリケーションからの通知をマスターノードと共有し、マスターノード配下のメンバー機器で脅威を検知した通信を 最大45台の無線アクセスポイントを管理できること。(但しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線LANアクセスポイント周囲の電波出力、チャンネルを常に認識し、最適化する機能を有すること。 ローミングレスの無線環境を構築可能であること。 無線AP間の自律的な無線接続により、無線ネットワークの導入や拡張を効率化するスマートコネクトネットワークに対応してい 配下のネットワークを視覚的に表示するネットワークマップ機能を有すること。接続構成を表示する「トポロジーマップ」と無線 でいるアクセスポイントの電波到達範囲および強度を表示する「トルートップ」の2種類のマップに対応すること。 Telnet (クライアント/サーバー)機能およびSecure Shell (クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であつ	
メンバーノードから通知されたネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報を、マスターノードとして管理できること。 ネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報をメンバーノードで収集し、マスターノードに通知可能であること。 最大40台のメンバーノードを管理できること。 脅成検知アブリケーションからの通知をマスターノードと共有し、マスターノード配下のメンバー機器で脅威を検知した通信を 最大45台の無線アクセスポイントを管理できること。(但しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線LANアクセスポイントを管理できること。(但しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線LANアクセスポイントの間囲の電波出力、チャンネルを常に認識し、最適化する機能を有すること。 ローミングレスの無線環境を構築可能であること。 無線AP間の自律的な無線接続により、無線ネットワークの導入や拡張を効率化するスマートコネクトネットワークに対応してい配下のネットワークを視覚的に表示するネットワークマップ機能を有すること。接続構成を表示する「トポロジーマップ」と無線I ているアクセスポイントの電波到達範囲および強度を表示する「トナードー」の2種類のマップに対応すること。 Telnet (クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であつ、特別同期を行うためにNTP(クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であつ	ること。
ネットワーク仮想化機能に対応していない機器の情報をメンバーノードで収集し、マスターノードに通知可能であること。 最大40台のメンバーノードを管理できること。 脅威検知アプリケーションからの通知をマスターノードと共有し、マスターノード配下のメンバー機器で脅威を検知した通信を 最大45台の無線アクセスポイントを管理できること。(但しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線LANアクセスポイント周囲の電波出力、チャンネルを常に認識し、最適化する機能を有すること。 ローミングレスの無線環境を構築可能であること。 無線AP間の自律的な無線接続により、無線ネットワークの導入や拡張を効率化するスマートコネクトネットワークに対応してい 配下のネットワークを視覚的に表示するネットワークマップ機能を有すること。接続構成を表示する「トポロジーマップ」と無線 ているアクセスポイントの電波到達範囲および強度を表示する「ヒートマップ」の2種類のマップに対応すること。 Telnet (クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であつ	
最大40台のメンバーノードを管理できること。	
脅威検知アプリケーションからの通知をマスターノードと共有し、マスターノード配下のメンバー機器で脅威を検知した通信を 最大も台の無線アクセスポイントを管理できること。(但しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線LANアクセスポイントを管理できること。(知りませい) ローミングレスの無線環境を構築可能であること。 無線AP間の自律的な無線接続により、無線ネットワークの導入や拡張を効率化するスマートコネクトネットワークに対応してい配下のネットワークを視覚的に表示するネットワークマップ機能を有すること。接続構成を表示する「トポロジーマップ」と無線1 ているアクセスポイントの電波到達範囲および強度を表示する「ヒートマップ」の2種類のマップに対応すること。 Telnet (クライアント/サーバー)機能およびSecure Shell (クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であつ、	
運用・管理機能 最大45台の無線アクセスポイントを管理できること。(但しライセンス適用は可とする) 管理対象の無線LANアクセスポイント周囲の電波出力、チャンネルを常に認識し、最適化する機能を有すること。 ローミングレスの無線環境を構築可能であること。 無線AP間の自律的な無線接続により、無線ネットワークの導入や拡張を効率化するスマートコネクトネットワークに対応してい 配下のネットワークを視覚的に表示するネットワークマップ機能を有すること。接続構成を表示する「トポロジーマップ」と無線しているアクセスポイントの電波到達範囲および強度を表示する「ヒートマップ」の2種類のマップに対応すること。 Telnet(クライアント/サーバー)機能およびSecure Shell(クライアント/サーバー)機能を有すること。 時刻同期を行うためにNTP(クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であっ	無断可能であること。
管理対象の無線LANアクセスポイント周囲の電波出力、チャンネルを常に認識し、最適化する機能を有すること。ローミングレスの無線環境を構築可能であること。 無線AP間の自律的な無線接続により、無線ネットワークの導入や拡張を効率化するスマートコネクトネットワークに対応してし配下のネットワークを視覚的に表示するネットワークマップ機能を有すること。接続構成を表示する「トポロジーマップ」と無線「ているアクセスポイントの電波到達範囲および強度を表示する「ヒートマップ」の2種類のマップに対応すること。 Telnet (クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であって 時刻同期を行うためにNTP (クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であって	
無線AP間の自律的な無線接続により、無線ネットワークの導入や拡張を効率化するスマートコネクトネットワークに対応してい 配下のネットワークを視覚的に表示するネットワークマップ機能を有すること。接続構成を表示する「トポロジーマップ」と無線I ているアクセスポイントの電波到達範囲および強度を表示する「ヒートマップ」の2種類のマップに対応すること。 Telnet (クライアント/サーバー)機能およびSecure Shell (クライアント/サーバー)機能を有すること。 時刻同期を行うためにNTP (クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であっ	
配下のネットワークを視覚的に表示するネットワークマップ機能を有すること。接続構成を表示する「トポロジーマップ」と無線 ているアクセスポイントの電波到達範囲および独度を表示する「ヒートマップ」の2種類のマップに対応すること。 Telnet (クライアント/サーバー)機能およびSecure Shell (クライアント/サーバー)機能を有すること。 時刻同期を行うためにNTP (クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であっ	
ているアクセスポイントの電波到達範囲および強度を表示する「ヒートマップ」の2種類のマップに対応すること。 Telnet (クライアント/サーバー)機能およびSecure Shell (クライアント/サーバー)機能を有すること。 時刻同期を行うためにNTP(クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であっ	
Telnet (クライアント/サーバー)機能およびSecure Shell (クライアント/サーバー)機能を有すること。 時刻同期を行うためにNTP(クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であっ	ANコントローラーが管理し
時刻同期を行うためにNTP(クライアント/サーバー)機能を有すること。また他のNTPサーバーに同期していない場合であっ	
	-1 Verm W. Here Verdens et al.
	も、装直単体で権威のある
NTPサーバーとして動作することが可能なこと。 PTPトランスペアレントクロック(IEEE1588v2)に準拠した時刻同期機能を有すること。(但しライセンス適用は可とする)	
FTFアノスペラレンドクログフ(HEED 1988VZ). 上呼吸して呼吸用の開始能で有すのこと。(HEEフィセンへ適用は明とすの) SNMPエージェント機能を有し、SNMPV1/v2に/3による管理が可能なこと。	
SNMIT-エージェント放配を行し、SNMITVI / V2C/ V3による旨生かり配えこと。 Syslogサーバーへログを転送できること。	
Jysing ア・・・・・レイを転送してのこと。 外部メディア(USBメモリ)へログを転送できること	
プロルーング インしかして イン・ション ときのこと (ごう) (任意のスクリプトを自動実行するトリガー機能を有すること。	
インターネットに接続された環境において、ライセンスをオンラインで更新可能なこと。	
USBメモリにファームウェアやコンフィグファイルを直接アップロード/ダウンロード可能なこと。	
短時間でリンクダウン/アップを繰り返すポートフラッピング現象を検出し、当該ポートの自動シャットダウンが可能なこと。	
光ファイバーケーブルの受信光レベルを常時監視し、任意のしきい値を下回った場合に当該ポートのシャットダウンおよびSN	MPトラップ通知が可能であ
ソフトウェア関連 装置内にファームウェアを複数保存可能なこと。	
複数の設定ファイルを異なる名前で保存可能なこと。また、それらを必要に応じて切り替えて使用することが可能なこと。	
設定ファイルを直接編集するエディター機能を有すること。	
実装形態 最大消費電力が440W以下であること。	
外形寸法は441(W)×257(D)×	
44(H)mm(突起部をきずり以下であり、19インチラックに収容可能であること。	
管体の質量は4.3kg以下であること。 動体性均便の2.50ペントサビリマーステート	
動作時温度0~50℃に対応していること。 装置前面にUSBポートおよびコンソールポートを各1つ以上有すること。	
※庭則間にUSBホードおよいコノフールホートで合じつ以上有すること。 その他 日本語取扱説明書および日本語コマンドリファレンスをインターネット上に公開していること。	
日本語取扱説明書わよい日本語コペストリフトンへをインターネット上に公開していること。 装置固有のベンダー定義MBが存在する場合にはそのMB仕様を公開すること。	